

事業者 殿

- ① (公社)神奈川労務安全衛生協会 横浜南支部長  
 ② 建設業労働災害防止協会神奈川支部横浜南分会長  
 ③ 神奈川県木造家屋建築工事等災害防止協議会横浜南地区会長  
 ④ 陸上貨物運送事業労働災害防止協会神奈川県支部横浜中地区分会長  
 ⑤ 陸上貨物運送事業労働災害防止協会神奈川県支部横浜南地区分会長  
 ⑥ 港湾貨物運送事業労働災害防止協会神奈川総支部横浜支部長  
 ⑦ 横浜市金沢団地協同組合理事長  
 ⑧ (一社)横浜金沢産業連絡協議会長  
 ⑨ 横浜中央工業会長  
 ⑩ 神奈川県社会保険労務士会横浜南支部長  
 ⑪ 神奈川県タクシー協会横浜支部南ブロック会代表理事

## 第96回全国安全週間 横浜南地区推進大会 開催のご案内

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、労働災害防止団体の諸行事にご協力いただき厚く御礼申し上げます。

さて、2023年度(第96回)全国安全週間が、例年通り6月中を準備期間、7月1日から7日までを本週間として、以下のスローガンのもと

### 「高める意識と安全行動 築こうみんなのゼロ災職場」

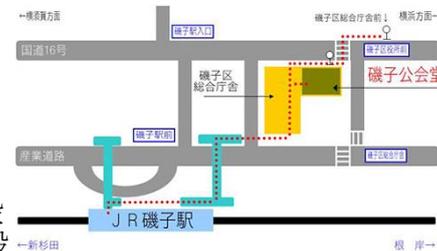
として、様々な取組が全国的に展開されます。

それに先立ち、横浜南労働基準監督署のご協力を得まして、全国安全週間横浜南地区推進大会を労働災害防止11団体の共催により、下記のとおり開催することになりました。

今年度は第14次労働災害防止計画の初年度となりますので、ご多忙中とは存じますが、本週間を契りあるものとするため、関係者多数のご参加を頂きたくご案内申し上げます。

記

- 日時 2023年6月6日(火) 13時10分～16時30分  
\*12時30分より受付を開始します。受付時間に合わせてご来場ください。
- 会場 磯子公会堂 横浜市磯子区磯子3-5-1(磯子区総合庁舎内)  
TEL 045-750-2520 (JR根岸線磯子駅下車 徒歩5分)
- 参加費 **1名 2,000円(資料等含む) 大会当日会場にて拝受いたします。**
- 大会次第 (領収書発行いたします。)
  - 開会のことば
  - 挨拶
    - 労働災害防止団体代表
    - 横浜南労働基準監督署 齊藤署長殿
  - 安全週間実施要綱及び14次防について
    - 横浜南労働基準監督署 高橋安全衛生課長殿
- 特別講演 講師
  - 「腰痛対策及び腰部保護用品」 森内 恭輔殿
  - 「南極観測隊の安全術を現場に置き換えてみよう」 篠原 洋一殿
- 申込み締切り 5月26日(金) 定員300名 \*参加される方はマスクの着用にご協力をお願いします。
- 申込み方法 下記申込書に所要事項を記入し、申込み(FAX)ください。  
(加入団体が分かる様に上記番号①～⑪を記入、未加入は「なし」にチェックしてください。)
- 申込み先 (公社)神奈川労務安全衛生協会 横浜南支部  
 横浜市中区太田町1-20 三和ビル4階  
 FAX 045-651-0862



(公社)神奈川労務安全衛生協会 横浜南支部 行

2023年 月 日

申込み先 FAX 045-651-0862

事業所名 :

加入団体 : 上記団体の番号( ) ・ なし

担当者 :

電話 : FAX :

2023年度全国安全週間  
横浜南地区推進大会 申込書

氏名	氏名

月 日 受付けました。 印

\*大会当日に発熱等、体調に不安がある場合はご参加ご連慮ください。

# 2023 年度 全国安全週間 横浜南地区推進大会 次第

日時 : 2023年6月6日(火) 13:10~16:30  
会場 : 磯子公会堂  
司会 : 建設業労働災害防止協会神奈川支部横浜南分会  
下河部 祐二 殿

- |  |       |
|--|-------|
| 1.開会のことば                                 | 13:10 |
| (公社)神奈川労務安全衛生協会 横浜南支部 支部長代理<br>上 山 宣 行 殿 |       |
| 登壇者紹介                                    |       |
| 2.挨拶                                     |       |
| ・防災団体挨拶                                  | 13:20 |
| (公社)神奈川労務安全衛生協会 横浜南支部 支部長<br>原 潔 殿       |       |
| ・来賓挨拶                                    | 13:30 |
| 横浜南労働基準監督署 署長<br>斎 藤 裕 紀 殿               |       |
| 3.安全週間実施要綱及び第14次労働災害推進計画について             | 13:40 |
| 横浜南労働基準監督署安全衛生課長<br>高 橋 明 裕 殿            |       |
| 4.特別講演                                   | 14:20 |
| 1)腰痛対策及び腰部保護用品                           |       |
| ミドリ安全株式会社セフティ&ヘルス統括部<br>森 内 恭 輔 殿        |       |
| -----                                    | 14:50 |
| 休憩 10分                                   |       |
| -----                                    |       |
| 2)「南極観測隊の安全術を現場に置き換えてみよう」                | 15:00 |
| ～閉鎖空間での人付き合い術～<br>南 極 料 理 人<br>篠 原 洋 一 殿 |       |
| 5.閉会                                     | 16:30 |
| (公社)神奈川労務安全衛生協会 横浜南支部 支部長代理<br>上 山 宣 行 殿 |       |

## <講師紹介>

南極料理人 篠原洋一

### <プロフィール>

子供のころから食べる事と旅行が好きで板前になり、その後北大の先生から聞いたオーロラの話に心打たれて、その一心で板前を続けて 10 年 29 歳で

(第 33 次南極観測隊越冬調理) 1 回目の南極行きを実現。帰国後、豪華客船「飛鳥」「飛鳥Ⅱ」に 14 年間乗船し和食の責任者となり、世界 10 周(縦まわり込み)、約 70 カ国、200 都市を巡りました。

50 歳を前にして再びオーロラが見たくて南極へ

(第 50 次南極観測隊越冬調理)。

そして現在横浜で旅行好き船好きが集まるダイニングバーを経営しております。



### <講演の概要>

「南極観測隊の安全術を現場に置き換えてみよう」

～閉鎖空間での人付き合い術～

チームには、「2 : 6 : 2 の法則」(働きアリの法則、働きバチの法則)があり、上位 2 割が優秀な人材、6 割が普通の人材、残り 2 割がよくない働きをする人材で構成されている法則があります。



残り 2 割のよくない働きをする人材を除いても、残りのメンバーから新たによくない働きをする人材が現れる。

チーム内には、様々な異なる性格を持つメンバーがいてそれを認め合う事が大切。

南極や客船内の閉鎖的な空間の中で目の当たりにしたこと絡めて紹介致します。

また、普段あまり耳にしないう南極と客船での生活(安全対策・水の管理・ごみ処理・環境保全…)についてもお話しします。